

令和6年度 外部評価対象事業 論点整理表

1. 評価対象事業

第1回委員会にて、対象事業として選定されたのは下記の事業。

No	区分	部署	事業名
1	シティPR関係	総務局 東京事務所	首都圏シティプロモート推進費
2	子ども育成関係	子ども未来局 子ども育成部	少年団体活動促進費
3	移住関係	経済観光局 産業振興部	U I J ターン就職移住支援費
4	産業振興関係	経済観光局 産業振興部	ローカルマッチプロジェクト事業費
5	産業振興関係	経済観光局 経済戦略推進部	I T 人材確保育成費
6	観光関係	経済観光局 観光・M I C E 推進部	都心における冬のアクティビティ創出費
7	緑化推進関係	建設局 みどりの推進部	健やかな道路緑化推進費
8	住宅関係	都市局 建築指導部	空き家対策費

2. 評価の視点について

主に、下記の評価基準を参考に、評価を実施していただく。

評価基準	概要
ア) 必要性	<ul style="list-style-type: none">・事業の目的・実施内容が、市民や社会のニーズ、又は、上位の施策の目的に照らして妥当と言えるか。・事業の目的や社会経済情勢の変化、時代背景等を踏まえ、必要な事業か、また、必要性は薄れていないか。・他の事業よりも優先的に実施すべきと言えるか。
イ) 有効性	<ul style="list-style-type: none">・事業の実施により、目的や目標に照らして期待される効果は十分に発揮されているか。市民生活へ寄与しているか。
ウ) 効率性	<ul style="list-style-type: none">・目的を達成するために効率的な手法により事業等が実施され、必要な場合には市内部の連携は十分に測られているか。・予算、人員等の規模に見合った効果が得られていると言えるか。費用対効果は適切と言えるか。
エ) 担い手	<ul style="list-style-type: none">・事業等の担い手について、事業等の効果の発揮の観点から客観的に妥当なものか。・市民ニーズ等に合致していても、民間に委ねることが可能であるなど、行政が担う必要があると言えるか。
オ) 公平性	<ul style="list-style-type: none">・事業の目的に照らして、効果の受益や費用の負担が公平に分配されていると言えるか。
カ) 事業水準	<ul style="list-style-type: none">・事業の目的や社会経済情勢の変化、時代背景等を踏まえ、事業の水準は妥当なものとなっているか。
キ) 指標の妥当性	<ul style="list-style-type: none">・活動指標、成果指標の繋がりは合理的でわかりやすいか。指標設定度が低迷している場合、要因分析はされており、見直しの余地はないか。・事業目的に照らして著しく高い／低い指標設定をしていないか。

3. 個別事業の状況について

(1) No.1 首都圏シティプロモート推進費（総務局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
有効性	人口減少という大きな課題がある中で観光・移住に関連し重要な分野であり、効果的な活動ができているかの検討が必要。
必要性、指標設定	市として実施することの意味を市民に説明できる状態になっているか。
指標設定	成果指標の設定は妥当か。活動指標との繋がり合理的か。

○論点・ポイント（たたき台）

- ・札幌への企業誘致、ビジネス人材の流入等を促すという事業の目的に照らして実施内容が目的の達成に効果的に寄与するものとなっているのか。検証はされているか。
- ・またその効果を検証する指標が設定されているか。
- ・成果指標にもある「つながりができた企業」をとおしてどのような成果がもたらされたか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

(2) No.2 少年団体活動促進費（子ども未来局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
効率性、公平性	どのような活動を行っているのか、また募集について、広く市民に周知されているのか検証が必要。
指標設定	令和4年度まで成果指標の設定がなされておらず、長期間効果の検証が実施されていない状況。
有効性	古くから実施されている事業であり、時代の変遷の中で事業の在り方は時宜に適したものになっているか。
効率性	事業の実施手法として委託を選択していることの合理性は検証されているか。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・時代背景等も踏まえた事業の効果的な実施手法はどうあるべきか。
- ・事業について利用対象者に広く周知され、受益者に偏りのある状況となっていないか。
- ・効果検証についてどのように考えるか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

(3) No.3 U I J ターン就職移住支援費（経済観光局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
有効性	人口減少という大きな課題がある中で北海道全体の未来のためにも重要な分野であり、効果的な活動ができているかの検討が必要。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・人口減少に歯止めをかける、札幌経済を活性化するという事業の目的に照らして実施内容が目的の達成に効果的に寄与するものとなっているのか。
- ・効果検証についてどのように考えるか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

(4) No. 4 ローカルマッチプロジェクト事業費（経済観光局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
有効性	人口減少という大きな課題がある中で北海道全体の未来のためにも重要な分野であり、効果的な活動ができているかの検討が必要。
指標設定	目標の数値は達成されているが、そもそも指標の内容は妥当か。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・市内大学生等の道外流出防止、地元定着という事業の目的に照らして指標の設定が適切になされているか。またそれに基づく事業構築はどうあるべきか。
- ・効果検証についてどのように考えるか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

(5) No.5 IT人材確保育成費（経済観光局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
有効性、指標設定	指標を達成できていないが、実施内容は事業の目的に合致しているのか。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・市内 IT 産業従業者数の増加、産業の高度化・競争力強化という事業の目的に照らして実施内容が目的の達成に効果的に寄与するものとなっているのか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

(6) No. 6 都心における冬のアクティビティ創出費（経済観光局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
有効性	人口減少という大きな課題がある中で北海道全体の未来のためにも重要な分野であり、効果的な活動ができているかの検討が必要。
事業水準、効率性	利用者数に対する事業費の規模は妥当か。それが事業目的の達成に寄与しているのか。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・ 来札観光客増加、ウィンタースポーツ文化醸造という事業の目的に照らして実施内容が目的の達成に効果的に寄与するものとなっているのか。
- ・ 費用対効果をどう考えるか。事業構築の在り方についてどのように考えるか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

(7) No.7 健やかな道路緑化推進費（建設局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
有効性	危険な街路樹に対する取り組みなど、必要性の高い事業について検証の必要性がある。
事業水準	安全性と景観の二つをはかりにかけた場合の剪定の在り方はどう考えるか。
事業水準	他都市でも昭和の時代に植えられた樹木の扱いが課題になっている様子。金額の問題ではなく今後の在り方については計画立てていかなければならない。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・安全性確保の面と都市景観確保の必要の面においてバランスを検証した上での事業構築をどのように考えるか。
- ・街路樹の在り方について、今後の計画策定についてどのように考えるか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

(8) No.8 空き家対策費（都市局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
有効性	時世的に問題がこれから深刻化していくことが予想される中で、必要性の高い事業であり検証が必要。
指標設定	活動指標と成果指標の結びつきを踏まえた設定内容は妥当か。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・安全性に問題のある空き家の減少という事業の目的に照らして指標の設定が適切になされているか。またそれに基づく事業構築はどうあるべきか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・